

電力会社に対する公害調停の申請に向けて 申請人1万人をめざし、「クラブ・クライメット J」発足

2011年4月28日

3.11 東日本大震災により、原子力発電所がいまだかつてない大規模な事故を起こし、原子力発電を中心とするエネルギー政策の見直しが迫られている一方で、地球温暖化は深刻化し、氷河や北極海の氷の融解、海面上昇、世界各地での洪水や、台風ハリケーンなど異常気象による被害は現実のものとなっている。今後、原子力発電にも頼らず、地球温暖化も引き起こさないエネルギーへと大胆にシフトするためには、われわれ当事者ひとりひとりがしっかりと議論し、行動していく必要がある。

そこでこのたび、日本環境法律家連盟（JELF）と気候ネットワークは、この夏、電力会社に対して、原子力発電に頼らない CO₂ 排出削減を求める公害調停の申請を行うにあたり、新しいプロジェクト「**クライメット J**」をスタートさせた。クライメット J は、電力会社を相手どった CO₂ の大幅削減を求める公害調停という司法手続きを進める中で、新しい社会の在り方を広く議論するためのムーブメントを展開し、弁護士と市民が共同で気候的正義（Climate Justice）の実現をめざしつつ、持続可能な電力供給システムの実現や CO₂ の大規模排出構造の転換を目的としている。

現在、サポーターや賛同団体を広く募集し、公害調停の申請人として、日本国民1万人を目指すこととした。ぜひ広報のご協力をお願いします。

今後は、トークやライブのイベント“**climate-J stand**”を連続的に行う。第1回目は、電力供給及び CO₂ 削減のためには本当に原子力発電が必要なのかを議論するトークイベントを開催する。詳しくは公式ウェブサイト (<http://climate-j.org>) を参照されたい。

●第1回トークイベント「減らせ CO₂！で、原発は必要？」

日時：5月11日（水）19:00～

場所：Naked Loft（東京都新宿区百人町1-5-1 百人町ビル1F）

※交通アクセス <http://www.loft-prj.co.jp/naked/map.html>

参加費：前売¥1,200/当日¥1,500

出演者：田中優（未来バンク理事長）／平田仁子（気候ネットワーク）／

只野靖（浜岡原発訴訟代理人・弁護士）／島キクジロウ（クライメット J・弁護士）

連絡先・事務局：クラブ・クライメット J（気候ネットワーク東京事務所内）

TEL 03-3263-9210 FAX 03-3263-9463

E-mail stand@climate-j.org